

隼工新聞

学校活動
紹介通信
2019
9月号

二学期始業式

九月二日、二学期の始業式が行なわれ、体育大会や就職進学試験、隼工祭、隼工展と学校行事が目白押しのもので二学期が始まりました。



第四十三回体育大会

競技の部 優勝緑組
応援の部 優勝緑組

九月七日、体育大会が開催されました。二学期が始まった九月二日から応援団を中心に熱の入った準備が行われました。直前には台風十三号が接近し、開催が



心配されましたが、予定通り開催されました。選手の全力を尽くす姿や直向きに取り組む雰囲気、大きな歓声や拍手が送られていました。

就職試験 始まる

九月十六日、全国一斉に来春就職予定者の採用試験が始まりました。本校では百九名が就職試験に臨みます。以降、進学試験が順次始まります。



キバレー！三年生

次は自分たち 進路事前学習会
九月十一日、十二日の両日、一・二年生を対象とした進路事前学習会が開催されました。就職試験を目前に控えた三年生の面接練習を一・二年生が見学し、その雰囲気を実験するこの学習会は、昨年度から開催されています。面接を受ける三年生の緊張感が、一・二年生にも伝わっているようでした。

学校行事あれこれ PTA奉仕作業

八月十七日、「PTA奉仕作業が行なわれました。PTAの方々と職員・部活動生が参加し、清掃作業を行ないました。今回は校舎や体育館周辺を重点的に行い、普段行き届かない所まで清掃することができました。



人権セミナー

八月二十日、人権同和教育講演会が農村改善センターで開催されました。鹿児島大学医学部保健学科サークル主催で講演や学生と生徒の交流が行なわれました。



中学生体験入学

八月二十三日、中学生体験入学が開催されました。今年度はインテリア科六十三名、電子機械科八十五名、情報技術科三十八名の計百八十六名の参加がありました。午前中に各科の体験学習、午後から部活動体験入部が行なわれました。



生徒のこぼれ

「体育大会を終えて」

体育委員長 電子機械科二年 塩井川颯大
夏休みから練習に励んだ応援団の皆さん、各応援団長を中心とし、自分の競技に全力を尽くした全校生徒の皆さん、そして素晴らしい体育大会を運営して下さいました山下先生をはじめとする先生方、お疲れ様でした。ありがとうございました。

九月二日、二学期初日から第四十二回体育大会の準備が本格的に始動しました。私は三年生の原口先輩が団長を務める緑組でした。緑組はいつも円陣を作り、みんなで「チェスト！キバレー！」と高々と声を上げ、良い雰囲気練習を開始させました。練習は、各競技はもちろん、応援団演舞の後方を勤める団員以外の我々の声出しまで徹底しました。日に日に団員の意識と絆が深まり、声が出るようになり、一体感が出てきました。団長はいつも力強く、時に冷静で、格好良かったです。当日はあいにくの雨での開会式となりましたが、途中から天候が回復し、各団白熱した戦いを繰り広げました。結果は、競技と応援共に緑組が優勝することができました。結果発表直後、達成感に溢れた生徒、悔しさを隠しきれない生徒など、様々な姿がありました。閉会式後、緑組全員で最後の円陣を組みました。喜びを爆発させ、これまでで一番の円陣となり、最高の瞬間でした。

今年度、体育委員長として今大会に臨みましたが、先輩方の勢いに乗せられ、その背中を必死に追いかけていく大会でした。来年は我々が最上級生として体育大会を彩っていきます。全校生徒で一生懸命頑張ろう、見て下さる方々に感動を届けられるような体育大会になるように努力し、先輩方を越えていきたいと思えます。

【隼工祭・隼工展 10月26日27日開催】今年度も隼工祭・隼工展が本校を会場にして同時開催されます。

隼工祭では、各学級のステージ発表や展示やバザーが発表されます。隼工展では日頃の実習等で制作された作品の展示や実習の体験アトラクションが行なわれます。

学校の旬を伝える
隼工新聞

制作：教務部広報渉外係